

平瀬 達哉（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 平瀬達哉. (2023年). フレイル高齢者の関節可動域. 三輪書店. 東京.

2 学術論文

- 1) Hirase T, Inokuchi S, Koshikawa S, Shimada H, Okita M. (2023). Preventive effect of an intervention program with increased physical activity on the development of musculoskeletal pain in community-dwelling older adults: a randomized controlled trail. *Pain Med*, 24, 507-514.
- 2) Hirase T, Okubo Y, Delbaere K, Menant JC, Lord SR, Sturnieks DL. (2023). Risk factors for falls and fall-related fractures in community-dwelling older people with pain: a prospective cohort study. *Int J Environ Res Public Health*, 20, 6040.
- 3) Hirase T, Inokuchi S, Okita M. (2023). Reply to letter to the editor regarding “Preventive effect of an intervention program with increased physical activity on the development of musculoskeletal pain in community-dwelling older adults: a randomized controlled trail”. *Pain Med*, 24, 1290.
- 4) 平瀬達哉. (2023). 介護予防におけるペインリハビリテーション. *ペインクリニック*, 44, S89-S98.

3 その他の著作

- 1) なし

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人 日本ペインリハビリテーション学会 理事
- 2) 一般社団法人 日本ペインリハビリテーション学会 倫理委員会委員長
- 3) 一般社団法人 日本理学療法学会連合 編集委員会査読委員
- 4) 一般社団法人 日本地域理学療法学会 機関誌「地域理学療法学」編集委員
- 5) 一般社団法人 日本老年療法学会 評議員

5 社会貢献

- 1) オープンキャンパスでの学生相談
- 2) 神奈川県足柄上地域における地域リハビリテーション推進事業の意見交換会座長
- 3) 神奈川県立鎌倉高等学校サイエンスカフェでの出張講義

6 講演，放送

- 1) 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催「介護予防における理学療法」講習会での講演
テーマ：介護予防領域における臨床実践に不可欠な基礎知識
日時：2023年11月25日
- 2) 神奈川県リハビリテーション支援センター連携構築推進研修での講演

テーマ：介護予防・生活期領域におけるフレイル対策－多職種連携の必要性－

日時：2024年1月19日

- 3) 長崎県地域包括ケアに資する地域リハビリテーション専門職養成研修会での講演

テーマ：転倒予防と早期発見のポイント

日時：2024年3月3日

- 4) 神奈川県立保健福祉大学理学療法学専攻同窓会うみかぜでの講演

テーマ：高齢期における疼痛対策

日時：2024年3月10日

7 学会等での活動

- 1) 平瀬達哉. 高齢期におけるサルコペニア・ロコモ・フレイル疼痛の最新のエビデンス. 第27回日本ペインリハビリテーション学会学術大会サテライトプログラム, 愛知, 2023年6月24日.
- 2) 平瀬達哉, 大久保善郎, Kim Delbaere, Jasmine Menant, Stephen Lord, Daina Sturnieks. 運動器疼痛を抱えた地域在住高齢者の転倒および転倒に関連する骨折の予測因子: 12ヵ月間の前方視的研究. 第2回日本老年療学会, 鹿児島, 2023年9月3日.
- 3) 平瀬達哉. 第2回日本老年療学会スポンサーシンポジウム「地域医療と介護におけるDXの利活用」座長, 鹿児島, 2023年9月2日.
- 4) 平瀬達哉. 第10回日本予防理学療学会学術大会一般演題座長, 北海道, 2023年10月28日.
- 5) 平瀬達哉. 第10回日本地域理学療学会学術大会一般演題座長, 東京, 2023年12月18日.
- 6) 飯野朋彦, 平瀬達哉, 井口茂. コロナ禍に一般介護予防事業に参加した高齢者のフレイル発生に影響をおよぼす要因の検討. 第10回日本地域理学療学会学術大会, 東京, 2023年12月17日.
- 7) 平瀬達哉, 井口茂, 越川翔太, 島田陽向, 平林晴菜, 沖田実. 高齢者に対する身体活動促進プログラムの運動器疼痛新規発生の予防効果: ランダム化比較試験による検証. 第10回日本地域理学療学会学術大会, 東京, 2023年12月17日.
- 8) 石田咲瑛, 松本仁美, 久保雅昭, 平瀬達哉. 回復期および地域包括ケア病棟の運動器疾患を抱えた高齢患者の退院時のうつ徴候に影響をおよぼす因子の検討. 第10回日本地域理学療学会学術大会, 東京, 2023年12月18日.
- 9) 平瀬達哉. 第17回全国大学理学療法学教育学会大会ワークショップ「学生の視点から興味を抱く大学のカリキュラムの特徴」司会, 静岡, 2024年2月12日.

8 学内教育活動

- 1) 「日常生活活動学」における視聴覚教材の作成
- 2) 「日常生活活動学演習」における視聴覚教材の作成および演習指導
- 3) 「地域理学療法学」における視聴覚教材の作成
- 4) 「地域理学療法見学実習」における視聴覚教材の作成および実習前後学内セミナーの指導
- 5) 大学院博士前期課程「臨床理学療法学特論」における視聴覚教材の作成

- 6) 大学院博士前期課程「臨床理学療法学特論演習」における研究指導
 - 7) 大学院博士前期課程「ヒューマンサービス特論演習」グループ討議発表の助言
 - 8) 大学院博士前期課程院生（M1：1名）の指導教員
- 9 学内各種委員会活動
- 1) 大学院研究科運営委員
 - 2) 地域貢献部門委員
 - 3) 学内実習ステーションワーキング委員
- 10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託
- 1) 平瀬達哉．高齢者の慢性疼痛対策としての予防重視型介入戦略の開発とその効果検証．科学研究費補助金若手研究（課題番号：19K19869）．研究代表者．4,030,000円．令和2年度～令和5年度
- 11 学内研究助成金の受託
- 1) 平瀬達哉．運動器疼痛を抱えた高齢者のサルコペニアの発生を予防する介入戦略の開発に向けた調査研究．研究助成A（協働研究）研究代表者．1,108,819円．令和5年度．
- 12 受賞
- 1) なし
- 13 特許など
- 1) なし
- 14 その他
- 1) なし